

| | |
|----------------------------------|---|
| 研究課題名 | 最大用量の点眼加療中の緑内障に、追加加療として Pattern scanning laser trabeculoplasty (PSLT) を施行した1年成績の検討 |
| 研究の意義・目的 | 緑内障点眼を最大用量加療中の緑内障患者に、追加加療としてパスカルレーザー線維柱帯形成術(PSLT)を施行した場合の術後1年の眼圧変化を検討し、その有用性を考察する目的です。 |
| 研究を行う期間 | 研究機関の長の実施許可後～2027年10月 |
| 研究協力をお願いしたい方(対象者) | 2013年6月から2022年3月の期間に、大阪公立大学医学部附属病院の眼科へ、緑内障疾患のため受診され、パスカルレーザー線維柱帯形成術を受けた方が対象となります。 |
| 協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目 | 診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：【診断名、年齢、性別、検査データ】 |
| 試料・情報を利用する者の範囲 | この研究は大阪公立大学医学部附属病院眼科のみで行います。 研究責任者：上野洋祐 |
| 試料・情報の管理について責任を有する者の研究機関の名称 | 公立大学法人大阪、大阪公立大学医学部附属病院 |
| 本研究の利益相反 | 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| 研究に協力をしたくない場合 | 下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。 |
| 連絡先 | 大阪公立大学大学院医学研究科 視覚病態学 (担当者氏名) 上野 洋祐 電話番号：(06) 6645-3867 メールアドレス：m21769m@omu.ac.jp |